

一般社団法人 日本機械学会北海道支部
第64期(2023年度)総会

開催日 2024年3月8日(金) 14:15～15:45

会場 オンライン開催

議案1. 第64期(2023年度)事業報告

議案2. 第64期(2023年度)収支決算報告

議案3. 第65期(2024年度)支部長・副支部長・幹事

および監事の選出

議案4. 第65期(2024年度)事業計画案審議

議案5. 第65期(2024年度)事業予算案審議

～新旧支部長より挨拶～

贈賞1. 日本機械学会北海道支部賞

贈賞2. 学生員増強功労者

贈賞3. 日本機械学会若手優秀講演フェロー賞

議案資料

～目次～

1. 第64期(2023年度)事業報告	
1-1 支部役員・商議員名簿	3
1-2 事業報告	4～6
1-3 学生会事業報告書	7
1-4 会員拡充事業報告書	8
1-5 シニア会事業報告	9
2. 第64期(2023年度)収支決算報告	
2-1 収支決算書・貸借対照表	11～12
2-2 監査報告書	13
3. 第65期(2024年度)支部長・副支部長・幹事および監事の選出結果	
3-1 第65期代表会員ならびに支部商議員当選者名簿	15
3-2 支部役員名簿	16
4. 第65期(2024年度)事業計画案審議	
4-1 支部事業計画概案	18
4-2 学生会事業計画案	19
4-3 会員拡充事業計画案	20
4-4 シニア会事業計画案	21
5. 第65期(2024年度)事業予算案審議	
収支予算案	23
6. 日本機械学会北海道支部賞	
北海道支部賞の概要と今年度受賞者	25～26
7. 学生員増強功労者	
学生員増強功労者表彰に関する運営内規と今年度学生員増強功労者	28～29
8. 若手優秀講演フェロー賞	
日本機械学会若手優秀講演フェロー賞に関する規定と今年度受賞者	31～32

議案1.

第 64 期(2023 年度)
事 業 報 告

北海道支部 第64期 支部役員・商議員名簿 (敬称略)

【幹事】 10名

支部長	松永 吉弘	北海道ガス(株)
副支部長	松田 寿	北海道科学大学
庶務幹事	佐藤 太裕	北海道大学
会計幹事	高橋 航圭	北海道大学
会員拡充担当幹事	ラワンカル アビジート	北見工業大学
学生会担当幹事	劔地 利昭	函館工業高等専門学校
支部講演会担当幹事	川村 淳浩	釧路工業高等専門学校
シニア会担当幹事	須田 孝徳	旭川市立大学
拠点幹事	成田 幸仁	室蘭工業大学
拠点幹事	杉本 剛	旭川工業高等専門学校

【監事】 2名

会計監査担当	北川 浩史 〔代表会員兼務〕	北海道科学大学
会計監査担当	鈴木 逸人	(地独) 北海道立総合研究機構

【商議員】 7名

大竹 秀雄	北海道科学大学
平元 理峰	北海道科学大学
長船 康裕	室蘭工業大学
河野 義樹	北見工業大学
河本 貴寛	北海道電力(株)
	〔代表会員兼務〕
白井 直樹	北海道ガス(株)
小矢畑 亘	日本製鉄(株)

【代表会員】 7名

大橋 俊朗	北海道大学
戸谷 剛	北海道大学
水上 雅人	室蘭工業大学
齊藤 雄	日本製鉄(株)
梶原 逸郎	北海道大学 〔部門選出〕
永田 晴紀	北海道大学 〔部門選出〕
渡部 正夫	北海道大学 〔部門選出〕

※【本部理事】 村井 祐一 北海道大学

北海道支部第64期(2023年度)支部事業報告

2023.3.1～2024.2.29

学生会・シニア会を除く

【総会, 幹事会, 商議員会】

開催日	内 容	会 場	参加人数
2023/3/10	【第63期支部総会】 第63期事業・収支決算報告, 第63期役員の互選, 第64期事業計画および予算案の承認, 各賞授賞式	オンライン開催	36名 委任状9通
2023/3/6	【第63期第17回幹事会】 第63総会準備(資料確認等)	メール審議	11名
2023/3/8	【第63期第18回幹事会】 協賛事業申請について審議	メール審議	9名
2023/3/10	【第63期第19回幹事会】 第63期総会準備(資料確認)、次年度への引継事項等の確認	オンライン開催	9名
2023/3/28	【第64期第1回幹事会】 若手優秀講演フェロー賞ならびに支部優秀講演賞の受賞者審議	メール審議	8名
2023/3/28	【第64期第2回幹事会】 懇話会設置申請審議	メール審議	10名
2023/6/1	【第64期第3回幹事会】 今期事業計画審議、次年度代表会員・商議員選出について確認、「機械の日・機械週間」事業協賛・後援申請審議、第1回支部協議会の報告等	北海道大学	7名
2023/6/23	【第64期第4回幹事会】 懇話会設置申請審議、「機械の日・機械週間」事業協賛申請審議、第64期支部総会開催について	メール審議	10名
2023/7/4	【第64期第5回幹事会】 「機械の日・機械週間」事業協賛申請審議	メール審議	10名
2023/8/31	【第64期第6回幹事会】 今期事業計画審議、中間決算報告、支部賞審議・公募の確認、フェロー推薦、次年度事業計画案について審議	釧路市観光国際交流センター	10名
2023/11/10	【第64期第7回幹事会】 協賛事業申請審議	メール審議	10名
2024/1/21	【第64期臨時幹事会】 代表会員の選出規約の改正について審議	メール審議	10名
2024/1/23	【第64期第8回幹事会】 協賛事業申請審議	メール審議	10名
2024/2/13	【第64期第9回幹事会】 北海道支部貢献賞贈賞審議	メール審議	9名
2024/2/19	【第64期第10回幹事会】 協賛事業申請審議	メール審議	10名
2023/3/10	【第63期第2回商議員会】 【第64期第1回商議員会】 第63期事業・決算報告, 第64期事業・会計計画案審議、2022年度各賞受賞者報告、第64期支部役員案承認等	オンライン開催	29名

【支部講演会・特別講演会】

開催日	内 容	会 場	参加人数
2023/3/4	【第60回支部講演会】 講演件数:31件	北海道科学大学	46名
2023/3/10	【第63期支部総会 付帯特別講演会】 「やっかいものの雪を味方に！～雪を中心とした地域循環モデル～」 株式会社雪屋媚山商店 代表取締役番頭 本間 弘達氏	オンライン開催	21名
2023/3/1	【特別講演会】 [Convection in aquatic environments—from theory to the field] Dr. Hugo ULLOA (Earth & Environmental Sciences, School of Arts & Sciences, University of Pennsylvania)	北海道大学	21名

2023/4/27	【特別講演会】 [Platinum-free sustainable electrocatalysts for low temperature fuel cell applications] Prof. Stefania Specchia (Department of Applied Science & Technology, Politecnico di Torino, Italy)	北海道大学	38名
2023/6/20	【特別講演会】 [Very Low Cycle Fatigue Failure : Life Evaluation and Experimental Validation] Prof. Yun-Jae Kim (Mechanical Engineering, Korea University)	北海道大学	20名
2023/7/6	【特別講演会】 [Mechanical Factors for Pre-Osteoarthritis] Prof. Ashvin Thambyah (Department of Chemical and Materials Engineering, University of Auckland, New Zealand)他1件	北海道大学	26名
2023/7/14	【特別講演会】 「受動的に変形する後縁による非定常荷重軽減」 大友 衆示 氏(東京農工大学大学院工学研究院機械システム工学専攻・助教)	北海道大学	19名
2023/8/3	【特別講演会】 [A personalised 3D-printed prosthetic joint replacement for the human jaw:From implant design to implantation] A/Prof David Ackland (ARC Training Centre for Medical Implant Technologies, University of Melbourne, Australia)	北海道大学	16名
2023/8/17	【特別講演会】 [Microenvironmental and mechanical factors on epigenetic regulation of cell homeostasis and regeneration] Prof. Chia-Ching (Josh) Wu (Department of Cell Biology and Anatomy; Department of Biomedical Engineering, National Cheng Kung University,Taiwan)	北海道大学	10名
2023/9/4	【特別講演会】 [3D bioprinting of personalized human bone organoids] Prof. Dr. Ralph Müller (Institute for Biomechanics, ETH Zurich, Switzerland)	北海道大学	20名
2023/9/29	【特別講演会】 [Ultrasonic emission effects induced by electromagnetic radiation interaction with magnetic nanovectors] Prof. M.Ricardo Ibarra (Institute of Nanoscience and Materials of Aragon, CSIC-University of Zaragoza,Spain)	北海道大学	14名
2023/11/13	【特別講演会】 [Condensing ideas for medical challenges to performant medical robots and achieving translation] A/Professor Georg Rauter (Head of Bio-Inspired RObots for MEDicine-Lab (BIROMED-Lab) University of Basel, Department of Biomedical Engineering)	北海道大学	22名
2023/11/28	【特別講演会】 [Light Responsive Polymeric Structures] A/Prof. Emiliano Descrovi (Dipartimento di Scienza Applicate e Tecnologia, Politecnico di Torino,Torino,Italy)	北海道大学	31名
2023/12/15	【特別講演会】 「流動場中の粒子・気泡クラスターのラグランジュ解析」 田川 義之 教授(東京農工大学 大学院工学研究院 先端機械システム部門)	北海道大学	17名
2024/1/5	【特別講演会】 [Mechanically Smart Medical Devices indpired by Nature] A/Prof. Aimee Sakes (Delft University of Technology,The Netherlands)	北海道大学	15名

【「機械週間」関連事業, 協賛・共催事業】

開催日	内 容	会 場	参加人数
2023/7/29~30	【「機械の日・機械週間」関連行事】(協賛) 旭川工業高等専門学校 機械システム工学科オリジナル「ものづくり体験」	旭川工業高等専門学校	約150名
2023/7/30	【「機械の日・機械週間」関連行事】(協賛) WRO2023札幌予選会	札幌龍谷学園高等学校 龍鳴館	50名
2023/8/5	【「機械の日・機械週間」関連行事】(後援) おもしろ科学実験 (オンデマンドあり)	北見工業大学	オンデマンドを除き 284名
2023/8/5	【「機械の日・機械週間」関連行事】(協賛) 室蘭工業大学創造工学科機械ロボット工学コースの紹介	室蘭工業大学	166名
2023/8/5~6	【「機械の日・機械週間」関連行事】(協賛) 函館工業高等専門学校「メカニズムフェスティバル」	函館工業高等専門学校	約300名

2023/3/7	〔協賛〕 NPO法人 北海道宇宙科学技術創成センター (HASTIC) 主催 第20回 HASTIC学術講演会	オンライン開催	45名
2023/3/9～10	〔協賛〕 計測自動制御学会北海道支部 第55回学術講演会	室蘭工業大学& Zoom	38名
2023/3/16	〔協賛〕 空気調和・衛生工学会北海道支部 第57回学術講演会	北海道大学 学術交流会館	18名
2023/9/24	〔協賛〕 ロボットライアスロン運営委員会 主催 ロボットライアスロン2023	北海道職業能力 開発大学校	約100名
2023/12/18	〔協賛〕 日本設計工学会 北海道支部主催 2023年度 研究発表講演会 および 特別講演会	オンライン開催	15名

【懇話会】

開催日	内 容	会 場	参加人数
2023/4/27	【バイオメカニクス懇話会】〔特別講演会〕 [Platinum-free sustainable electrocatalysts for low temperature fuel cell applications] Prof. Stefania Specchia (Department of Applied Science & Technology, Politecnico di Torino, Italy)	北海道大学	38名
2023/7/6	【バイオメカニクス懇話会】〔特別講演会〕 [Mechanical Factors for Pre-Osteoarthritis] Prof. Ashvin Thambyah (Department of Chemical and Materials Engineering, University of Auckland, New Zealand) 他1件	北海道大学	26名
2023/8/3	【バイオメカニクス懇話会】〔特別講演会〕 [A personalised 3D-printed prosthetic joint replacement for the human jaw:From implant design to implantation] A/Prof David Ackland (ARC Training Centre for Medical Implant Technologies, University of Melbourne, Australia)	北海道大学	16名
2023/8/17	【バイオメカニクス懇話会】〔特別講演会〕 [Microenvironmental and mechanical factors on epigenetic regulation of cell homeostasis and regeneration] Prof. Chia-Ching (Josh) Wu (Department of Cell Biology and Anatomy; Department of Biomedical Engineering, National Cheng Kung University, Taiwan)	北海道大学	10名
2023/9/4	【バイオメカニクス懇話会】〔特別講演会〕 [3D bioprinting of personalized human bone organoids] Prof. Dr. Ralph Müller (Institute for Biomechanics, ETH Zurich, Switzerland)	北海道大学	20名
2023/9/29	【バイオメカニクス懇話会】〔特別講演会〕 [Ultrasonic emission effects induced by electromagnetic radiation interaction with magnetic nanovectors] Prof. M.Ricardo Ibarra (Institute of Nanoscience and Materials of Aragon, CSIC-University of Zaragoza, Spain)	北海道大学	14名
2024/1/5	【バイオメカニクス懇話会】〔特別講演会〕 [Mechanically Smart Medical Devices inspired by Nature] A/Prof. Aimee Sakes (Delft University of Technology, The Netherlands)	北海道大学	15名

北海道学生会 令和5年度(第52期) 事業報告書

学生会担当幹事 劔地利昭(函館工業高等専門学校)
 委員長校 函館工業高等専門学校
 運営委員会 2022年度第51期第3回運営委員会(2023年3月4日実施)
 (2022年度事業報告、2023年度第52期事業計画他)
 総会 2022年度第51期下半期総会
 会員校名 北海道大学, 室蘭工業大学, 北見工業大学, 北海道科学大学, 旭川工業高等専門学校,
 釧路工業高等専門学校, 苫小牧工業高等専門学校, 函館工業高等専門学校
 備考 本年度の総会等ならびに2024年3月の事業は次期に繰り越す.

開催月日	行事分類	行事テーマ, 内容	会場	参加人数
2023.3.4	卒業研究発表講演会 第52回学生員卒業研究発表講演会(第52期事業)		北海道科学大学	147名
2023.11.16	会員拡充	在学生セミナー 学会紹介	室蘭工業大学	86名

参考:次期事業報告

2024.3.2	運営活動	2023年度第52期運営委員会	函館工業高等専門学校
	卒業研究発表講演会	第53回学生員卒業研究発表講演会 (第53期事業)	

2023年度（第64期）会員拡充事業報告書

第64期会員拡充担当幹事ラワンカル・アビジート（北見工大）

- 北見工業大学（機械電気系）の就職活動担当として機械や制御など関連の企業にJSME活動を宣伝し、加入をアピール。企業との連携を図る方策を検討。
- 北見工業大学の院生及び学部3・4年生にJSME活動を紹介し、加入をアピール。
- 6月24日・25日に開催された北見工業大学祭において、日本機械学会北海道支部のパンフレットや入会勧誘用パンフレットやポスターのような資料を印刷して配布予定だったが、北海道支部事務局に連絡したところ、北海道支部ではオリジナルのパンフレットやポスターではなく、実施まで至らなかった。学会本部にも会員拡充用のポスターはなく支部事務局によると何年も前から作ってほしいという要望を出している状況である。授業などで口頭での説明や学会HPを見せて説明を行ったが、入会勧誘パンフレットや動画等があれば入会勧誘、会員数を増やすための新たな勧誘活動や退会を阻止する対策に直接繋がると思われる。

以上

2023 年度 シニア会活動報告

(1) 2023 年度シニア会オンライン総会および交流会

日 時：2024 年 2 月 29 日（木） 9：45～12：15

場 所：オンライン開催

参加者：19 名

(2) その他の事業報告

2023. 3. 4(土) 北海道支部第 60 回講演会(@北海道科学大学)へコメンテーター
ならびに 各賞審査員 3 名の派遣

2023. 10. 11(水) 2023 年ものづくり基礎技術セミナー

(共催：北見工業技術センター運営協会、北見工業大学)

「日本刀の科学～科学的合理性と機能美～

・日本刀の製作技術に見る『ものづくり』」

開催場所：北見工業大学 セミナー

参加者：50 名

2023. 11. 15(水) 第 1 回企業見学会および交流会

見学先：太平電気(株)、五洋建設(株)室蘭製作所 (室蘭市)

参加者：9 名

2023. 12. 5(火) 道央地区シニア会オンライン会議

参加者による近況報告ならびにシニア会の現状と今後の活動に
関して意見交換を行った。

参加者：8 名

以上

議案2.

第 64 期(2023 年度)
收 支 決 算 報 告

北海道支部 2023年度 正味財産増減計算書

自 2023年3月1日
至 2024年2月29日

(単位 円)

科目	当年度	前年度	差引増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①. 支部事業収入	506,000	460,000	46,000
総会付帯行事収入	0	0	0
支部講演会収入	126,000	94,000	32,000
協賛共催収入	10,000	10,000	0
見学会収入	0	0	0
特別講演会収入	0	0	0
学生対象事業収入	370,000	356,000	14,000
60周年事業収入	0	0	0
技術情報誌収入	0	0	0
その他事業収入	0	0	0
②. 雑収入	123	117	6
利子収入	123	117	6
広告収入	0	0	0
その他雑収入	0	0	0
③. 交付金収入	3,108,000	3,407,000	-299,000
交付金収入	2,394,000	2,663,000	-269,000
学生会交付金収入	654,000	694,000	-40,000
メカライフの世界展交付金収入	60,000	50,000	10,000
60周年事業資金交付金収入	0	0	0
④. 繰入額等	35,000	0	35,000
機械工学振興事業資金交付金収入	35,000	0	35,000
経常収益合計	3,649,123	3,867,117	-217,994
(2) 経常費用			
①. 事業費	1,402,268	1,272,061	130,207
総会付帯行事費	55,685	20,000	35,685
支部講演会費	40,276	113,542	-73,266
講習会・共催協賛費	60,000	30,000	30,000
見学会費	0	0	0
特別講演会費	173,054	61,397	111,657
懇話会費	150,000	99,699	50,301
メカライフの世界展費	60,000	50,000	10,000
機械工学振興事業資金費	35,000	0	35,000
支部活性化費	0	0	0
会員増強費	0	0	0
学生対象事業費	421,617	414,165	7,452
表彰費(支部賞等)	52,327	209,258	-156,931
60周年事業費	0	0	0
学生会補助	0	0	0
市民フォーラム費	225,000	274,000	-49,000
科学研究費補助金支出	0	0	0
シニア会事業費	129,309	0	129,309
②. 管理費	1,342,870	1,034,399	308,471
人件費	891,459	871,906	19,553
交通・通信費	64,200	28,913	35,287
印刷・消耗品費	26,949	29,166	-2,217
総会費	0	0	0
幹事会費	189,986	56,344	133,642
商議員会費	0	0	0
学生会議費	158,516	0	158,516
シニア会会議費	7,910	0	7,910
事務所費	0	4,950	-4,950
雑費	3,850	43,120	-39,270
③. 繰出額	0	0	0
積立金繰入	0	0	0
経常費用合計	2,745,138	2,306,460	438,678
当期経常増減額	903,985	1,560,657	-656,672
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	903,985	1,560,657	-656,672
一般正味財産期首残高	12,912,773	11,352,116	1,560,657
一般正味財産期末残高	13,816,758	12,912,773	903,985
II. 指定正味財産増減の部			
①. 当期指定正味財産増減額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
II. 正味財産期末残高	13,816,758	12,912,773	903,985

北海道支部 2023年度 貸借対照表

2024年2月29日 現在

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	差引増減	
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金	0	0	0	
預金	13,892,758	12,913,443	979,315	
未収金	4,000	0	4,000	論文集売上代金未収分@2,000×2件
前払費用	20,000	12,565	7,435	来期共催協賛金@10,000円×2件
仮払金	0	0	0	
流動資産合計	13,916,758	12,926,008	990,750	
2. 固定資産				
引当預金	0	0	0	
その他の固定資産合計	0	0	0	
固定資産合計	0	0	0	
資 産 合 計	13,916,758	12,926,008	990,750	
II. 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	100,000	10,670	89,330	懇話会活動費@50,000×2件
前受金	0	2,565	-2,565	
仮受金	0	0	0	
預り金	0	0	0	
流動負債合計	100,000	13,235	86,765	
2. 固定負債				
引当金	0	0	0	
積立金	0	0	0	
固定負債合計	0	0	0	
負 債 合 計	100,000	13,235	86,765	
III. 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
2. 一般正味財産 (うち特定資産への充当額)				
正味財産合計	13,816,758	12,912,773	903,985	
負債及び正味財産合計	13,916,758	12,926,008	990,750	

監査報告書

私ども会計監事は2023年3月1日から2024年2月29日までの一般社団法人日本機械学会北海道支部の第64期事業年度における会計業務について監査の結果、事業報告書記載の収支決算書及び貸借対照表は同事業年度末日現在の財産の状態を正しく示しているものと認める。

2024年3月1日

日本機械学会北海道支部

監事 鈴木逸人 

2024年3月1日

日本機械学会北海道支部

監事 北川浩史 

議案3.

第65期(2024年度)
支部長・副支部長・幹事
および 監事の選出

第 65 期 代表会員・支部商議員 当選者名簿

(五十音順 敬称略)

【代表会員当選者】 7 名

荒島 裕信	日本鉄鋼所 M&E(株)
大橋 俊朗	北海道大学
河本 貴寛	北海道電力(株)
齊藤 雄	日本製鉄(株)
戸谷 剛	北海道大学
星野 洋平	北見工業大学
水上 雅人	室蘭工業大学

【商議員当選者】 20 名

荒島 裕信	日本鉄鋼所 M&E(株) ※代表会員兼務
植西 徹	北見工業大学
太田 佳樹	北海道科学大学
金子 友海	苫小牧工業高等専門学校
川合 政人	函館工業高等専門学校
河本 貴寛	北海道電力(株) ※代表会員兼務
グエン タン ソン	釧路工業高等専門学校
小矢畑 亘	日本製鉄(株)
佐々木 克彦	北海道大学
白井 直樹	北海道ガス(株)
杉本 剛	旭川工業高等専門学校
鈴木 逸人	北海道立総合研究機構 工業試験場
高井 和紀	北見工業大学
高島 昭彦	北海道科学大学
高橋 航圭	北海道大学
田部 豊	北海道大学
寺本 孝司	室蘭工業大学
長谷川 邦彦	北海道ガス(株)
松田 寿	北海道科学大学
松本 大樹	室蘭工業大学

以上

北海道支部 第65期 支部役員

【幹事 11名】

支部長	松田 寿	北海道科学大学
副支部長	佐々木 克彦	北海道大学
庶務幹事	田部 豊	北海道大学
会計幹事	高橋 航圭	北海道大学
会員拡充担当幹事	グエン タン ソン	釧路工業高等専門学校
学生会担当幹事	寺本 孝司	室蘭工業大学
支部講演会担当幹事	金子 友海	苫小牧工業高等専門学校
シニア会担当幹事	河本 貴寛	北海道電力(株)
拠点幹事	高井 和紀	北見工業大学
拠点幹事	川合 政人	函館工業高等専門学校
拠点幹事	杉本 剛	旭川工業高等専門学校

【監事 2名】 会計監査業務担当

白井 直樹	北海道ガス(株)
鈴木 逸人	(地独) 北海道立総合研究機構 工業試験場

以上

議案4.

第 65 期(2024 年度)
事業 計 画 案

第 65 期 支部事業計画概要（案）

（学生会・シニア会・会員拡充事業を除く）

2024 年 3 月 1 日～2025 年 2 月 28 日

1. 第 64 期総会：2024 年 3 月 8 日（金）（第 65 期総会は 2025 年 3 月上旬開催予定）
2. 商議員会：2 回～（第 1 回：2024 年 3 月 8 日，最終回：2025 年 3 月上旬予定，その他必要に応じて）
3. 幹事会（メール審議を含む）：必要に応じて（第 64 期開催実績 10 回）
4. 「機械の日・機械週間」：関連事業 5 件程度（5 月頃に予定を本部へ報告）
（機械の日：8 月 7 日，機械週間：8 月 1 日～7 日）
5. 支部講演会：2024 年 3 月 2 日（土） 函館工業高等専門学校にて
学生会卒業研究発表会との合同開催
※付帯行事（見学会・懇親会）の実施
6. 見学会：1 回～
7. 特別講演会：数回（開催申請随時受付）
8. 懇話会：3 件程度（設置申請受付は上半期を目処に）
9. 共催・協賛事業：10 件程度の申請随時受付
10. 支部賞の公募・選考：3 月総会時に授賞へ向け 11 月頃候補推薦募集予定
（優秀講演賞については 3 月 2 日開催の支部講演会にて既に審査済み）
11. 各種学会賞推薦：適時（本部からの連絡を受けて）
12. 機械工学振興事業資金助成申請：適時（本部からの連絡を受けて）
（メカライフの世界展実施（学生会会員校 2 校）にかかる助成金申請もこの助成制度を利用する）
13. 若手優秀講演フェロー賞選出：支部講演会での講演発表から審査・選考し決定
14. フェロー候補者の推薦：例年 6～8 月頃候補者選出，9 月本部へ推薦

以上

北海道学生会（2024年度）第53期（2024.3～2025.2）事業計画(案)

担当幹事 寺本 孝司（室蘭工業大学）

委員長校 室蘭工業大学

運営委員会 ビデオ会議，メール審議による会議を含め必要に応じて随時開催

報告・審議事項

◇第52期（2023年度）事業報告、卒研発表会運営打ち合わせ

◇第53期（2024年度）事業計画

- ・メカライフの世界展実施校について
- ・委員長校について
- ・2025年3月 第54回卒業研究発表講演会について
- ・その他

総会 第53期上半期総会（2024年9月頃）

第53期下半期総会（2025年3月）第54期事業にカウント

行事予定

入会勧誘	各会員校随時（活動補助費あり）
会員親睦会	各会員校随時
全道学生親睦会	室蘭工業大学
メカライフの世界展	北海道科学大学 苫小牧工業高等専門学校
第54回学生員卒業研究発表講演会	2025年3月 室蘭工業大学
特別講演会	全道学生親睦会において または 卒研発表会の付帯特別講演として

以上

2024年度（第65期）会員拡充事業計画（案）

第64期会員拡充担当幹事ラワンカル・アビジート（北見工大）

1. 北海道支部に所属する特別員企業（札幌交通機械（株）、（株）ダイナックス、（株）NICHUO、日本製鋼所M&E（株）、北海道ガス（株）、北海道電力（株）、北海道旅客鉄道（株））との連携を図る方策を検討する。
2. 企業所属の若手会員増強策を検討する。
3. 学生員向け企業見学会を実施（学生会卒研発表会との連携、特別員企業との連携）する。
4. 学生員が卒業後も会員継続する方策を検討する。
5. 多様性の増進を図るためにLAJ、IUとの連携事業の検討する。
6. 北海道学生会など地方の学生会への活動運営費の配分見直しを継続要望する。
7. 入会勧誘用パンフレット・ポスター・動画などの資料を作成する。

以上

2024 年度 シニア会活動計画案

- (1) 企業見学会・交流会の開催 (2 回程度)
- (2) 高校生・小中学生等に対する理工学支援 (啓蒙・啓発) 活動
 - 高校生を含む一般社会人を対象とした「科学と技術に関する公開講座」などを計画、実施する。
 - *北海道は面積的に広大であるので、3 地区、すなわち道央地区、道南地区、道東地区で、それぞれ検討する。
- (3) 日本機械学会北海道支部行事に対する協力・支援
 - 道支部学生員卒業研究発表会への協力・支援
 - 道支部講演会への協力・支援
 - 道支部賞 (中堅技術者貢献賞) 選考に関する協力・支援
- (4) シニア会運営委員会と総会・交流会の開催
 - メールまたはオンラインによる運営委員会 (メール審議, またはオンライン会議) を数回実施する。
 - 運営委員全員が一堂に会する運営委員会、およびシニア会員全員が参加できるシニア会総会・交流会は、会場 (対面) またはオンライン上で 1 回程度、開催する。

以上

議案5.

第 65 期(2024 年度)
事業 予 算 案

北海道支部

2024年度予算案

科 目	2023年度決算	2024年度予算	2023年度予算	前年度予算と 今年度予算の 差引増減
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①. 支部事業収入	506,000	523,000	482,000	41,000
総会付帯行事収入	0	0	0	0
支部講演会収入	126,000	188,000	172,000	16,000
協賛・共催収入	10,000	0	10,000	-10,000
シニア会事業収入	0	0	0	0
学生対象事業収入	370,000	335,000	300,000	35,000
その他事業収入	0	0	0	0
②. 雑収入	123	120	100	20
利子収入	123	120	100	20
その他雑収入	0	0	0	0
③. 交付金収入など	3,143,000	3,152,000	3,178,000	-26,000
交付金収入	2,394,000	2,306,000	2,394,000	-88,000
学生会交付金収入	654,000	711,000	654,000	57,000
メカライフの世界展	60,000	65,000	60,000	5,000
機械工学振興事業資金	35,000	70,000	70,000	0
④. 繰入額等	0	0	0	0
各種積立金等繰戻し	0	0	0	0
経常収益合計	3,649,123	3,675,120	3,660,100	15,020
(2) 経常費用				0
①. 事業費	1,402,268	1,805,000	2,086,387	-281,387
総会付帯行事費	55,685	0	50,000	-50,000
支部講演会費	40,276	150,000	94,000	56,000
共催・協賛費	60,000	70,000	70,000	0
見学会費	0	200,000	200,000	0
特別講演会費	173,054	120,000	120,000	0
懇話会費	150,000	150,000	150,000	0
メカライフの世界展費	60,000	65,000	60,000	5,000
会員増強費	0	0	0	0
学生対象事業費	421,617	500,000	742,387	-242,387
シニア会事業費	129,309	130,000	130,000	0
表彰費（支部賞等）	52,327	100,000	100,000	0
機械工学振興事業資金	35,000	70,000	70,000	0
市民フォーラム費	225,000	250,000	300,000	-50,000
②. 管理費	1,342,870	2,430,000	2,052,000	378,000
人件費	891,459	900,000	1,000,000	-100,000
交通・通信費	64,200	40,000	50,000	-10,000
印刷・消耗品費	26,949	35,000	40,000	-5,000
総会費	0	0	0	0
幹事会費	189,986	120,000	90,000	30,000
商議員会費	0	0	300,000	-300,000
事務所費	0	0	0	0
学生会議費	158,516	1,200,000	432,000	768,000
シニア会・その他会議費	7,910	110,000	110,000	0
雑費	3,850	25,000	30,000	-5,000
③. 繰出額	0	0	0	0
年次大会拠出金	0	0	0	0
経常費用合計	2,745,138	4,235,000	4,138,387	96,613
当期経常増減額	903,985	-559,880	-478,287	

贈賞1.

2023 年度
日本機械学会北海道支部
支 部 賞

日本機械学会北海道支部賞の概要

貢献賞

- 賞の趣旨・対象 支部の活動や発展に長年にわたって貢献があった個人・団体
および支部の事業や行事に顕著に貢献した個人・団体
- 受賞候補者資格 原則として北海道支部会員
- 受賞件数 2件程度

研究技術賞

- 賞の趣旨・対象 研究成果が地域に密着し、かつ実用化・商品化に直結する技術に繋が
り、もって機械工学および機械工業の進歩・発展に貢献した個人・団体
- 受賞件数 1件程度

学生賞

- 賞の趣旨・対象 支部の学生会の活動に貢献した個人・団体
- 受賞候補者資格 原則として支部学生会員
- 受賞件数 1件程度

中堅技術者貢献賞

- 賞の趣旨・対象 支部地域に密着した研究、技術開発を通し、成果が機械工学および機
械工業の技術開発・地域発展に貢献したと認められる、主に中小企業に
属する個人
- 受賞候補者資格 主に若手中堅技術者を対象とし、支部内中小企業会員に属する個人、及
び北海道支部会員、支部シニア会から推薦をうけた個人(受賞決定時に
概ね 45 歳以下)
- 受賞件数 1件程度

支部優秀講演賞

- 賞の趣旨・対象 支部関連講演会で発表した講演の中で特に優れた講演を行った個人
- 受賞候補者資格 学生会員を含む若手支部会員(講演時に所属が大学・研究機関で概ね
35 歳以下、企業で概ね 40 歳以下)
- 受賞件数 各講演会につき数名程度。特に上限は設けないが、あらかじめ定められ
た評価法により審査委員会にて選出する。

BPA(ベストプレゼンテーション賞、支部学生優秀発表賞)

- 賞の趣旨・対象 支部学生員卒業研究発表講演会において優秀な講演を行った学生
会員
- 受賞候補者資格 支部学生員卒業研究発表講演会で登壇し発表した学生会員
- 受賞件数 特に上限は設けないが、あらかじめ定められた評価法により BPA 審査委
員会にて選出する。

2017.2.14 一部改定

2004. 3. 5

2023 年度北海道支部 支部賞受賞者

【貢献賞】

小川 英之 殿 北海道大学

【支部優秀講演賞】

2023 年 3 月 4 日 北海道支部 第 60 回講演会において審査の結果、次の者に授賞することを決定した。

◇ 『超小型モビリティ用アクティブシートサスペンション

(振動暴露時による心理状態推定に関する基礎検討)』

池田 圭吾 殿 北海道科学大学

◇ 『複数環境での走破を想定した 6 脚小型ロボットの機構検討』

松浦 亜美 殿 室蘭工業大学

以上

贈賞2.

2023 年度
學生員增強功勞者

学生員増強功労者表彰に関する運営内規

2007年11月6日，2001年2月13日庶務理事会変更

1992年1月7日庶務理事会制定

〔目 的〕

第1条 学生員の増強活動を積極的に進められた方々を表彰することにより，今後の学生員の増加のみならず広く会員の増強を図り，学会活動の活性化を推進することを目的とする。

〔表彰条件〕

第2条 毎年1月から12月までに入会した学生員数が以下のいずれかの項目を満たす学科，専攻，または学校を表彰対象校とする。

1. 30名以上の学生員が入会した機械工学関連学科または機械工学関連専攻
2. 現在の入学定員の20%以上の学生員が入会した機械工学関連学科
3. 現在の入学定員の40%以上の学生員が入会した機械工学関連専攻
4. 上記を満たさない場合，複数の学科，専攻の合算により30名以上の学生員が入会した学校

なお，表彰対象校に複数の機械工学関連学科または機械工学関連専攻がある場合には，各学科あるいは専攻を表彰対象とすることができる。

〔表彰対象〕

第3条 表彰対象は第2条の条件をみたした学校，学科，専攻，または，表彰対象校に所属する個人（会員に限る）とする。

〔表彰候補の申請〕

第4条 会員部会長は毎年12月末日までに事務局で集計した学校別入会者数一覧をホームページ上に公開し，学生員の入会勧誘にご尽力いただいた学校，学科，専攻，または，個人の表彰候補者の申請を依頼する。

〔表彰対象の選定〕

第5条 会員部会は申請に基づき審議のうえ，1月末日までに表彰候補として理事会に推薦する。

〔表 彰〕

第6条 表彰の時期および場所は，表彰対象の所属する支部総会とし，会長名による表彰状を贈呈するとともに会誌に掲載し広く会員に周知する。

2023 年度 学生員増強功勞者表彰

北海道大学 工学部 機械知能工学科
(学科長 東藤 正浩 殿)

室蘭工業大学 創造工学科 機械ロボット工学コース
(創造工学科長 寺本 孝司 殿)

北見工業大学 工学部 機械電気系
(大学院専攻主任 佐藤 満弘 殿 代理 河野 義樹 殿)

以上

贈賞 3.

2023 年度
若手優秀講演フェロー賞

日本機械学会若手優秀講演フェロー賞に関する規定

(目的)

第1条 この規定は、本会がフェロー寄付金に基づき、本会講演会において優れた講演を行った第2条に該当する表彰対象者に対して「若手優秀講演フェロー賞」として顕彰することによって若者に自信と誇りを与え、本会が若手の専門家育成を支援し、もって科学技術創造立国のための人材育成に貢献することを目的とする。

(表彰対象者)

第2条 表彰対象者は、日本機械学会の支部・部門等が主催する本賞を対象とすることを明記した講演会において、発表論文の共著者で且つ登壇し発表した者で、原則として翌年度の4月1日現在において、26歳未満の会員とする。

2. 登録時に会員外であっても第5条の報告書提出時までに前項の会員資格を有した場合は表彰対象とすることができる。

3. ポスター発表形式の場合にもこれに準ずる。

4. 日本機械学会若手優秀講演フェロー賞をすでに受賞した者は、表彰の対象としない。

(選考)

第3条 選考委員会は支部・部門等で設置する。また年次大会等ではその組織として選考委員会を設置してもよい。選考委員会に所属する選考委員は、表彰対象となる講演会において表彰対象者の講演発表と講演論文に基づき以下の点から評価し受賞者を選考する。

(1) 発表内容が有益で新規性があり、日本機械学会学術誌（日本機械学会論文集， Mechanical Engineering Journal 等）に論文として投稿するに値するレベルにあること。

(2) 発表と質疑応答の態度が優れており、本人が研究を主体的に行ったと判定されること。

2. 1人の表彰対象者に対する選考評価は2人以上が行うものとする。

(選考件数)

第4条 選考件数は、支部・部門等の選考組織において、第2条1項で定める会員資格を有する表彰対象者の20人に1人の割合とする。年間を通じて表彰対象者が20人以下の場合でも表彰に値する発表があれば1名の受賞者を選出できる。またこの選考率は最大値であって、第3条の条件を満たす者が少ない場合には選考率(20分の1)を下げるものとする。

(選考から表彰まで)

第5条 受賞者の決定は第3条および第4条に則り、支部・部門等の責任において決定する。支部・部門等は受賞者決定後、受賞者氏名、会員資格、受賞講演名、発表講演会名、開催日程、および受賞講演が第3条および第4条の規定に値するとの表彰理由を明記した別紙様式の日本機械学会若手優秀講演フェロー賞報告書を支部・部門等の代表者名で会長に提出する。毎年度最終の表彰部会において、その年の全受賞者リストの確認を行い、不相当と判断されるものがある場合は、その旨支部・部門等へ通知し、次年度の選考における適正化を図る。表彰部会はその結果を理事会へ報告する。

(表彰)

第6条 表彰は日本機械学会長名で行う。表彰は氏名、授与日を刻印した賞状とメダルからなる楯および講演題目、講演会名を含む目録様式賞状を贈呈する。楯および賞状は報告書に基づき学会事務局で製作する。楯製作には時間を要するため、講演会会期中に表彰授与を行なう場合には、目録を支部・部門等で製作して表彰し、楯は追って受賞者に送るなど、授与方法は支部・部門等に一任する。

(受賞者の公表)

第7条 受賞者の氏名、受賞題目等は、毎年本会ホームページ上に発表するものとする。

(規定改定)

第8条 本規定は施行により見直すべき点が生じた場合には、表彰部会の議を経て理事会で変更する。

付 則 本規定は標記改訂日以降より募集する講演会に適用する。

2004年2月17日理事会承認
2007年4月7日理事会一部変更
2008年3月25日理事会一部変更
2010年7月14日理事会一部変更
2011年2月9日理事会一部変更
2011年7月14日理事会一部変更
2013年1月16日理事会一部変更
2014年2月12日理事会一部変更
2015年12月8日理事会一部変更
2017年2月14日理事会一部変更

2023 年度 日本機械学会若手優秀講演フェロー賞受賞者

2023 年 3 月 4 日 北海道支部 第 60 回講演会において審査の結果、次の者に授賞することを決定した。

『画像処理を用いた移植時ビート圃場内の欠株のリアルタイム検出』

豊田 開登 殿 北見工業大学

以上